

2017~2018年度

ROTARY INTERNATIONAL

第2770地区 大宮東ロータリークラブ 週報

『楽しいロータリークラブ』

新たな行動 新たな感動



RIテーマ  
ロータリー:  
変化をもたらす  
基本的教育と  
識字率向上月間

例会日	毎週水曜日	事務局	さいたま市見沼区東大宮 5-50-9・B-2	会 長	鈴木八郎
時 間	12:30~13:30	TEL	048-685-0145	幹 事	高橋洋文
例会場	武蔵野銀行 東大宮支店	FAX	048-687-3495	クラブ強化	
創 立	1978年10月28日	Eメール	omiya.e.ro@nifty.com	常任委員長	堀口勝三
		http://www.omiyaeast-rc.jp/		委員長	権 基之

点鐘 鈴木 八郎会長 ソング それでこそロータリー  
ビジター&ゲスト  
◆白倉 秀輝様(さいたま市見沼区 区長)

会長挨拶 鈴木 八郎 会長



皆さんこんにちは。本日のお客様は見沼区長白倉秀輝様です。ようこそいらっしゃいました。本日卓話をお願いしております。よろしくお願ひいたします。前回例会では秋に関連するお話をしましたが、ゴルフシーズンや地域の運動会、スポーツの秋、文化祭等芸術の秋、裏の

秋、食欲の秋、この時期いろいろ行事が多くなる集まる機会が増えてきます。そうしますとお酒を飲むことが増えます。ビール、日本酒、ワイン、焼酎等が一般的です。最近では焼酎を飲む人が増えていまして、ちょっとした雑学をお話してみます。焼酎はイモ、麦などを原料としアルコール発酵させて蒸留して作る蒸留酒の一種で皆さんご存知ですね。昔はオジさんの飲み物というイメージだったのですが、女性に人気のカラフルな酎ハイや緑茶ハイ、ハイボールなど主流となっており消費量は日本酒を抜いて焼酎が上回っています。なぜ焼酎なのか？日本酒と比較すると焼酎の方が10分早く酔う、また焼酎の方が10分早くさめると言われています。よって焼酎の方が酔いが早く感じるため飲む量を控えることにつながり二日酔いは、しにくくと言われています。また、焼酎を飲むと血液がサラサラになるといわれています。血栓を溶かす酵素の働きがあります。血栓を溶かす酵素の活性度は焼酎が1160、日本酒855、ワイン801、ビール712飲まないうち478です。よって焼酎が数値的に上回っています。しかし飲みすぎは逆効果、血中の水分が失われて血液はドロドロ状態。十分に注意して下さい。特に焼酎の愛飲者は…、これから秋そして冬へと向かいますが、水割りからお湯割りへと移行します

が、おいしく飲む知恵としてお湯は60~70℃がおすすです。焼酎とお湯が混ざった後の温度が人肌になるため香りと風味が最も豊かに味わえるとのこと。ということで秋の味覚としてお酒に関する雑学をお話しました。10月より新しい会員が入会します。本日、山田博司さんのプロフィールを回覧にてご案内しますのでよろしくお願ひします。例会後40周年記念の第2回の会議が予定されていますので関係の皆様よろしくお願ひします。

幹事報告 高橋 洋文 幹事



1. 入会予定の山田博司様の推薦書を回覧致しますので、異議申し立てのある場合は本日より7日以内となっております。よろしくお願ひ致します。
2. 地区大会は11月12日(さいたま市文化センター)で開催されます。全員登録となっておりますので皆様のご出席をよろしくお願ひ致します。詳細につきましては後日お知らせいたします。
3. 10月24日(火)浦和コミュニティセンター18:00~クローバル補助金セミナーが開催されます。出席を希望される方は事務局までご連絡下さい。
4. 松山北ロータリークラブ創立40周年記念式典が2018年11月10日(土)開催される事が決まった旨お知らせが参りましたのでお伝えいたします。
5. 本日例会終了後、第二回創立40周年記念実行委員会を開催致しますので関係委員の皆様のご出席をよろしくお願ひ致します。

委員会報告

ゴルフ同好会 堀江誠一幹事

明日の第95回ゴルフコンペの組み合わせが変更になりますので後ほどFAXさせていただきます。

出席報告 大西清和委員長

月日	総員	出席	猶予	欠席	MU	%
9/13	45	27	9	18	0	64.29
前回	45	30	9	6	9	90.70

スマイルBOX報告 中内 誠委員長

◎見沼区長白倉秀輝様、ようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお願ひ致します。

\*権基之会員  
\*鈴木八郎会長・金子登会員・河本博直前会長・黒須英男会長エレクト・三枝和男会員・志村広会員・瀬田一雄会員・瀬田雄一会員  
\*大西清和会員・岡田悦行会員・金子浩万副幹事・金子泰夫会員・高田照久会員・高橋洋文幹事・田中秋弘会員・千代邦夫会員・東条和彦会員・中内誠会員・吹田充会員・堀江誠一海員・堀口勝三副会長・山田宗一会員・山田雅明S.A.A・山田康博会員・横田勝美会員・渡部正司会員  
ご協力ありがとうございました。

27件43,000円合計369,140円

卓話 白倉秀輝様



『見沼区政について』

見沼区長に4月から着任いたしました。日頃より見沼区政にご理解ご協力を頂きこの場をお借りいたしまして感謝申し上げます。ありがとうございます。区内小学校などにチューリップを寄付されたり少年野球にボールを寄付されたり色々活動いただき感謝申し上げます。又このような機会を頂き

ありがとうございます。重ねて感謝申し上げます。見沼区は人口161,971人、65歳以上の高齢者は41,505人、14歳以下は20,990人(9月1日現在)人口は増えていますが、少子高齢化が進んでいます。さいたま市の土地区画整理事業として見沼区内では8か所で組合区画整理事業が進捗中です。見沼区民が描くまちづくり像として28年度埼玉市民意識調査の結果、今後力を入れてほしい施策の見沼区上位6項目は高齢化福祉64.45%、道路・輸送57.9%、事故・防犯54.4%、子育て支援48.5%、生活環境46.3%、市街地整備45.3%でした。28年度区長マニフェスト(区長が区政運営に関する考え方とその取り組みをまとめ毎年度4月に区民の皆さまは公表するもの)評価書で今後、見沼区で重点的に取り組んでほしい分野は安全・生活環境に関する取組み39%、健康・福祉に関する分野取組35%と要望が高いです。29年度見沼区役所の3つの柱は「生活しやすい安全安心なまちづくり:見沼区の犯罪発生状況は27年度より減っているが車上狙いが前年比6割増しになっています。12月を防犯強化月間とし啓発運動を大砂土地区、片柳地区、七里地区、春岡

地区の4か所としました。青色防犯パトロールで区役所職員が区内の小中学校や住宅街を中心に防犯パトロールを実施。不審情報が出された地域を重点的にパトロールをします。Ⅱ元気に暮らせるまちづくり「健康」身体面での健康だけでなく、生きがいを感じ心豊かな生活を送ること。「スマートウェルネス」歩くを基本に「体を動かす、体を動かしてしまおう」まちづくりを推進。従来の生活習慣病の予防や転倒防止に向けた筋力トレーニングなどに加えて社会活動への参加、生きがいづくりの要素を取り入れた一般介護予防事業の取り組みを開始しました。「げんきであそぼう1・2・3」親子の触れ合い遊び(約780人参加)や「子どもがつくるまち」子供だけの街で好きな仕事や買い物、ミニ区長の選挙など行うイベントも実施しました(約390人参加)。Ⅲふれあいのあるまちづくりとして「見沼区オープンガーデン」個人や団体の協力を得て19か所の庭園・花壇等を公開しました(約3,400人来場)。「見沼区ふれあいフェア」は堀崎公園で22団体のステージパフォーマンス、66ブースが来店しました(約19,000人来場)。「見沼区まつり」片柳コミュニティセンターで約60団体のステージパフォーマンス、300点以上の作品を展示、約5,000人の来場。少年少女サッカー教室堀崎公園で約110名参加。「見沼区花と緑のまちづくり」地域ボランティア団体との協働により春・秋の2回、区内6か所で花苗の植栽を実施しました。区長のマニフェストとして平成29年度は「生活しやすい安全・安心なまちづくり」「元気に暮らせるまちづくり」「ふれあいのあるまちづくり」の3つの柱を基本とした各種事業に取り組みとともに皆様に信頼され親しまれる区役所作り努めてまいります。ご清聴ありがとうございました。

